



学校だより

日野南小学校ホームページ

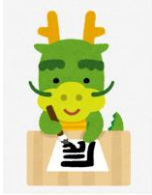
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hinominami/>



令和6年1月9日

1月号

横浜市立日野南小学校



ポジティブ妖怪で今年もスタート

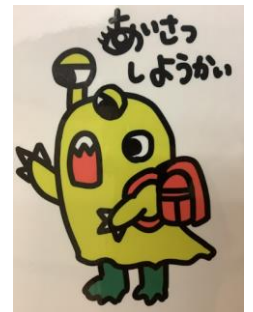
校長 川田 由紀

新しい年、2024年が始まりました。今年は、元日より能登半島地震、そして航空機の衝突事故と、悲しい出来事が立て続けに起きました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

日野南小学校は、通常通り学校をスタートできました。この当たり前のことを、当たり前に行えることに感謝し、本年も、教職員一同、「大空の心」を大切にしながら、チーム一丸となって邁進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年は辰年です。他の干支は実在する動物なのですが、干支の中で「辰（龍）」だけが架空の動物です。2024年の辰年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になるとも言われています。今年はちょうど日野南小学校創立50周年の年です。これまで、地域の皆様に温かく見守られ培ってきた良き伝統が、さらに花開くよう努力して参ります。そして、児童、教職員、保護者の皆様、地域の皆様、全員で50周年をお祝いしたいと思ひます。

さて、想像上の生き物といえば、「妖怪」もそうだと思います。日野南小学校では、先月の人権週間から、クラスごとに様々な「妖怪」を考えました。「公平にしようかい」「やさしくしようかい」「反応しようかい」「妖怪 謝謝（シェイシェイ）」「協力しようかい」等、各クラス話し合いをもとに妖怪のマスコットも考えました。これは、「いじめをなくし、みんなが安心して過ごせる学校を目指す」ことを考える人権週間での取組です。「〇〇しようかい」という、前向きなポジティブ妖怪を意識することで、気持ちの良い集団を形成していくことが狙いです。



参考に、「あいさつしようかい」を登場させたところ、効果てきめん。登校中、話に夢中だったり、うつむきがちに門を通り過ぎたりしていた子どもたちが、急に自分から「おはようございます！」と挨拶するようになりました。これをきっかけに、「あいさつしようかい」を見せなくても、自然に挨拶ができるようになるために、挨拶が身についたら良いなと思っています。

「～しなさい」とやらせるのではなく、「～してみようかな」と、子ども自らが失敗を恐れず動き出そうと思えるように、きっかけを作ったり、励ましの声を掛けたり、時にはじっくり待たせたりするなど、今年も、前向きなポジティブ妖怪を意識していきたいと思ひます。

今年も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

